

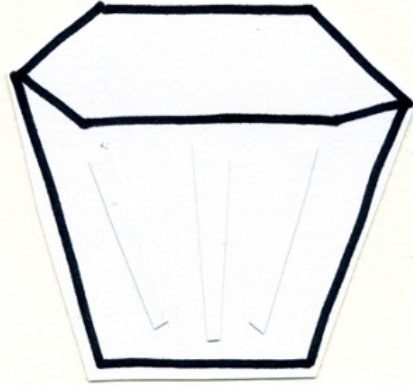


ひとつのびん

**WATER**

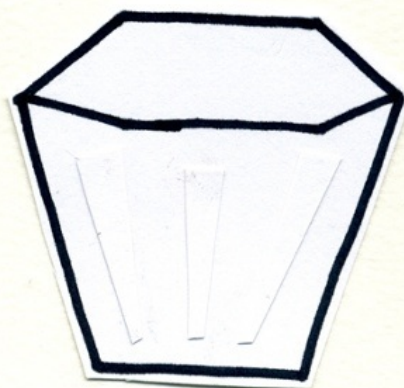
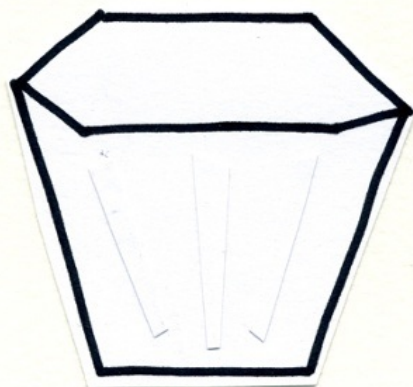
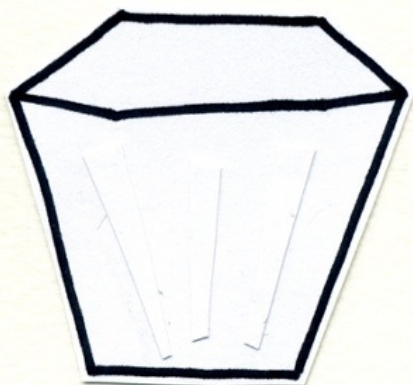
さく・ほった しもん

ひとつのびん



さく・ほった しもん

ひとつのびんのみずを みんなでのむ





おなじぶんを みんなでのむ  
みんなが それをまんぞくする



これはしあわせ

おおく のむひともいるし  
すこしだけ のむひともいる



それでも みんながまんぞくすれば  
それも それで しあわせ

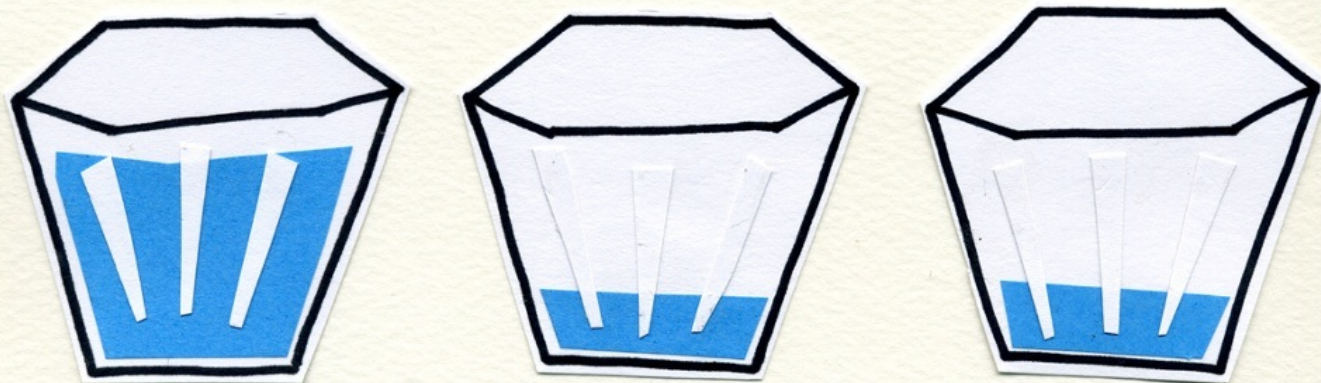
けれど ほんとうは  
すくなく のむひとは  
もうすこし のみたいと おもっている



これは しあわせではないけれど  
こんなものだと ふつうに  
これでまわっている



もしかしたら おおくのみたいひとが  
ほかのひとを だまして のんでいるかもしれない



これは 「ふこう」になる

もしかしたら  
ぜんぜん たりないひともいるのに



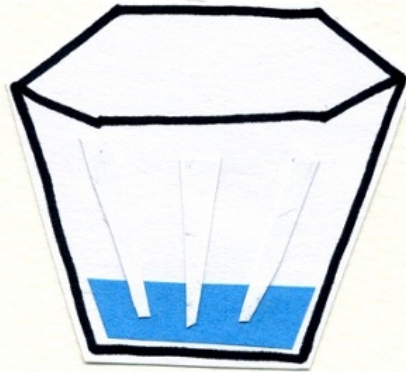
いっぽうでは のみきれなくて  
こぼしているひともいる  
これが あたりまえになっていることもある



じぶんが たくさん のんでいるときは



だれかが  
たりなくなっているときのだろう



みんなが みんな  
「だいまんぞく」というわけにはいなくて





みんなが いっしょに  
なっとくすることができるだけ





けっきょくは ひとつのびんの みずを わけるだけ

おしまい

